たかつき
地域力
第38号

≪発行≫
高月地域づくり協議会
広報研修委員会

≪事務局≫
高月まちづくりセンター
高月町渡岸寺141-1
TEL　(0749) 85-5204
FAX　(0749) 85-5744

高月地域のようす
（令和元年7月1日現在）

	人　口
男	4，747人
女	4，913人
合計	9，660人
世帯数	3，342世帯

高月地域住民 初夏の健康ウォーキング大会

長浜市老人クラブ連合会高月支部・高月地区社会福祉協議会・高月地域づくり協議会の主催の健康維持をめざした初夏の健康ウォーキング大会を七郷地域の名木・巨木探訪と赤後寺を巡るコースで6月22日に実施しました。

西物部の野神けやきでは、高月観音の里歴史民俗資料館の佐々木副参事から高月のけやきや高月の歴史について説明を受けました。また、赤後寺（コロリ観音）では、世話方様より、由来等を丁寧に説明いただき、大変暑い中でしたが、歴史文化にふれあうことができ、楽しい時間を過ごすことができました。

秋にも、ウォーキング大会を予定していますので是非とも、ご参加ください。

令和元年度 小学校通学路安全点検活動報告会！！

今年に入り、幼小中学生が交通事故や犯罪に巻き込まれるといった事件が多発しています。

私たちの地域では、このような事故や事件が起こらないよう、子ども達の通学路の安全点検を行い、その安全点検活動報告会を開催しました。

報告会では、交通安全協会高月支部長より危険箇所の問題提起がなされ、木之本警察署交通課・北部振興局建設課より危険箇所についての改善策や対応について助言と説明をいただきました。その後、意見交換を行い、参加者から安全対策の強化・速度規制・防犯灯の設置等の意見が出され、横断歩道の取締りや可搬式オービスによる速度違反に取り組む旨の説明があり、最後に、スクールガード等地域の見守りは、心強く、地域全体に広がるとありがたいとの意見をいただきました。

つつじ作業所の アルミ缶・新聞・雑誌収集に 地域のご協力を！！

つつじ作業所は、しょうがいのある人たちが安心して暮らしていけるように支援する施設です。

つつじ作業所では、パンや味噌の製造販売の他に地域からアルミ缶や新聞雑誌を収集して取扱業者に販売する業務も行っています。

この収集には、高月地域の自治会が、資源ごみ収集時に、つつじ作業所へ提供する方法で行われ、ボランティアの皆さんにより、つつじ作業所に運搬され、取扱業者に引き取られ、その販売額は入所者への支援に役立てられています。

しかし、近年アルミ缶の収集量が減少しており、収入源の確保が課題になっています。地域の皆さんのご協力が、地域を支え合える社会づくりに貢献し、意義あることになります。

アルミ缶・新聞・雑誌は、資源ごみ収集日につつじ作業所へのご提供をお願いします

専用収集BOX

広域防災訓練
古保利連合自治会で実施へ
「こほりんBOUSAIフェア」
9月29日（日）午後　古保利小学校

みんなで守ろう　地域の安全　家族の命

① 横山団地・横山自治会児童通学路点検

横山団地・横山 通学路点検

横山団地の児童と共に通学路点検を実施しました。まず、市道東物部唐川線の雑草が気になる所です。冬場の通学を考えると早急な対策が求められています。市道井口横山線は、歩車道が分離されていますが、北陸道高架付近の見通しが悪く、歩道横断が危険です。

途中、横山の児童と合流し、比較的車の往来の少ない外側線のない市道を小学校へと向かいました。

番号	危険指摘場所	危険・不具合な状況
①	・市道東物部唐川線	・草木が繁茂し、歩きづらい。
②	・市道井口横山線と市道唐川高月宇根線の交差点	・歩道横断が見通しが悪く、危険。
③	・市道東高田横山線	・路肩ラインの幅が異なるため、登下校時の対応が必要。

② 熊野自治会児童通学路点

熊野 通学路点検

旧熊野集会所前より十数名の児童と共に通学路点検を実施しました。今回の点検では、転落の危険箇所の指摘や市道と県道西阿閉東物部線の交差点では、車の速度と道路横断にかかる時間の関係・交差点の広さなどの現状での危険性の指摘がありました。

また、白線がうすくて見えにくくなっている箇所も見受けられ、対応が必要と思われます。

番号	危険指摘場所	危険・不具合な状況
①	・市道西阿閉熊野線琵琶湖橋	・外側線が消えている。
②	・市道西阿閉熊野線	・転落の危険。
③	・市道西阿閉熊野線と県道西阿閉東物部線の交差点	・朝・夕の交通量が多く、交差点が広い。
④	・県道西阿閉東物部線	・転落防止柵等がなく、転落の危険。